

# リーディングDXスクール事業 【実践事例】

久喜市立鷲宮西中学校

## 【取組内容①】 Googleチャット・Jamboardを用いた他者参照、複線型授業

### ■ 3年数学「相似の証明」

- ① 相似な図形の発見 ※ここは全体共有
- ② 何を根拠に、結論を明らかにしていくか  
※チャットにて他者参照。自由進捗学習を行う。

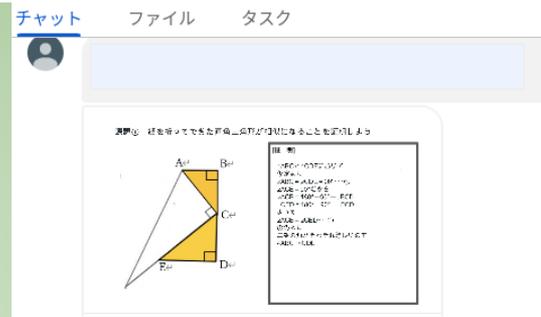
◎説明は短く、思考する時間を多く確保し、生徒たちに個別や他者と協働して解決するのか、必要に応じ選択できるようにする

### ■ 適応問題にチャレンジ。難易度はそれぞれで設定。(Jamboard)

◎生徒が自分で課題を選び、一人一人が選択・決定をする学習へつなげる。(個別最適な課題)

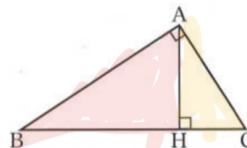
### ■ 考えられる成果

- ① 学習効率の向上  
(証明するために思考した内容をすぐ文章化できる)
- ② 他者参照による証明の手順の定着  
(他者から学び、自分の知識として生かせる)



問題①  $\triangle ABC \sim \triangle CAH$ が相似であることを証明しよう。

→ 終わった人は問題②へ



[証明]

$\triangle ABH$ と $\triangle CAH$   
 $\angle AHB = \angle CHA = 90^\circ \dots ①$   
 $90^\circ - \angle BAH = \angle CAH \dots ②$   
 $90^\circ - \angle ACH = \angle CAH \dots ③$   
 ②、③より、  
 $\angle BAH = \angle ACH \dots ④$   
 ①、④より、  
 2組の角がそれぞれ等しいので、  
 $\triangle ABH \sim \triangle CAH$ である。